



2024 年度 バージョンアップ版

「排泄トレーナー養成コースステップ I」

2024 年度のバージョンアップ版では、「創傷」の中でもスキンケアと褥瘡予防に焦点をあて、医療福祉機器の専門メーカーの方から、商品に関する最新情報（知識）や実演によるご指導をいただけることになりました。

また当日は、カタログやサンプルもご用意して下さるそうです。

自分自身のスキルアップやアップデートとして、是非この機会をご活用下さい。

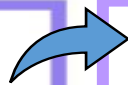


【 日程 及び メーカーのご紹介 】

5月11日(土)~12日(日)

茨城県土浦市

「国立病院機構霞ヶ浦医療センター」内
研修施設



株式会社 ケアプ

ホームページより：「日本の床ずれ対策の進化とともに
"Loving Care"をテーマに歩んできた四半世紀。」もっと
人に温かい「介護」を。もっと積極的な「体圧分散ケア」を。

「体圧分散ケア」において、エアマットレスからウレタンフォーム
マットレスだけでなく、ポジショニングピローなど関連商品
などにも力を入れておられ、学会での展示、さらには各地で
セミナー・勉強会を開催しておられます。早期にケア介入
していただくための情報提供も積極的に実施。

今回は、現場で即実践でできる褥瘡・拘縮予防のための
ポジショニング、ピローの使い方について学ぶ事ができます。

6月8日(土)~9日(日)

東京都墨田区

江島杉山神社内

「杉山鍼灸治療所」研修施設

6月22日(土)~23日(日)

北海道札幌市

道特会館（ドウトクカイカン）6階 中会議室
（中央区北二条西2丁目26番 仲通東向き）



アルケア株式会社

ホームページより：Brand Message「つなぐ手あて、
ひらくケア。」 ケアすることの可能性をもっと豊かに。ケアを
受けることをもっと前向きに。私たちが見据えるのはそんな
明日の形です。

4つの専門領域（整形外科領域 褥瘡・創傷領域
ストーマ領域 看護領域）で事業を展開しておられ、展示
のみでなく、セミナーや勉強会等も熱心に取り組んでおられ
ます。今回は、適切なスキンケアを行う上で重要な「保清」
「保湿」「保護」について、実際に商品を使用しながらレク
チャーしていただきます。また、IAD(失禁関連皮膚炎)、
ポジショニングについても教えていただけます。

9月28日(土)~29日(日)

茨城県土浦市

「国立病院機構霞ヶ浦医療センター」内
研修施設

=プログラム=

1日目：10:00～16:50

★**排尿編** (10:00～12:00)

- ・泌尿器系のしくみと役割 (基礎編)
- ・尿の性状
- ・排尿のメカニズム
- ・高齢者の特徴：老化に伴う変化

★**排便編** (13:00～15:00)

- ・消化器系のしくみと役割 (基礎編)
- ・便の性状
- ・排便のメカニズム
- ・高齢者の排便障害(便秘・下痢)

★**紙おむつについて** (15:10～16:10)

★**本日のまとめ** (16:20～16:50)

2日目：9:45～16:45

★**皮膚編** (9:45～12:15 後半：鈴木先生)

- ・皮膚の構造と機能 (基礎編)
- ・加齢による皮膚の変化
- ・高齢者に多いスキントラブル
- ・創傷(きず)の見方
- ・現場での応用 ワセリンの効果的な使い方

★**2組に分かれての演習 (交代制)**

(13:15～14:30 14:40～15:55)

- ① メーカーの方から最新情報の提供 (講演・実演を予定)
- ② おむつの当て方(実技)

●**修了テスト** (16:05～16:30)

修了式：修了証及びバッジの授与

鈴木真由美先生のプロフィール

茨城県立中央病院・茨城県地域がんセンター勤務

〔資格〕皮膚・排泄ケア**特定**認定看護師 皮膚疾患ケア看護師 ※床ずれの外用薬処置を得意とする
キネステイクス認定プラクティショナー 排泄トレーナー認定講座 1期生

〔皮膚・排泄ケア**特定**認定看護師とは〕

「皮膚・排泄ケア認定看護師」は2007年7月に、WOC看護認定看護師より名称変更されました。

さらに、その中でも、特定行為研修を修了している看護師の方を「特定認定看護師」と呼んでいます。特定行為とは、医師からの包括的な指示により実施できる特定の診療の補助行為であり(現時点で38の行為)、その都度、医師の指示を待つことなく看護師の判断で迅速に対応することが可能となります。そのため、実践的な理解力・思考力及び判断力並びに高度かつ専門的な知識及び技能を身につける特定行為研修を受けておられます。

(参照：一般社団法人日本創傷・オストミー・失禁管理学会)

〔皮膚疾患ケア看護師とは〕

公益社団法人日本皮膚科学会が平成29年に制定した認定資格です。

この制度は、皮膚疾患のケアに関する優れた看護師を教育、育成することで、日本皮膚科学会認定皮膚科専門医(以下「皮膚科専門医」という)等と連携・協働して医療技術の進歩を図るとともに、皮膚科専門医等及び患者等との協力により医療水準の向上を図り、系統的治療により、国民の健康と福祉に貢献することを目的としています。

(参照：公益社団法人日本皮膚科学会)

資格審査や、厳しい要件をクリアしなければならず、全国でも約160人(ホームページの看護師一覧より)の方しか取得しておられません。

一般社団法人いきいき長寿アカデミア

代表理事 新田敦子

2003年(株)リブドゥコーポレーションに入社し、福祉ビジネス研究所所長を経て、同社顧問として研修会・セミナー講師を務めてきた。帝京科学大学医療福祉学科 元非常勤講師

2019年にいきいき長寿アカデミアを設立

著書には「男性40歳からのからだ・きもちマネジメント 男性更年期障害をぶっとばせ！」

(監修：医学博士 太田信隆 (株)インターブックス出版)

〔資格〕栄養士、臨床検査技師、医療環境管理士、キネステイクス認定プラクティショナー、日本均整保健均整師(ボディデザイナー)、認定自律介護技術資格1級

